

令和 6 年度 「地域と学校の連携・協働体制構築事業」で設定する目標等

目 標	指 標	現状値 (令和 5 年)	目標値 (令和 6 年)	実績値 (令和 6 年)
学校を支える地域の人材や組織が充実するとともに、学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	全国学力・学習状況調査の学校質問紙において、「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか」について、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答している学校の割合。	96	100	96
子供教室関係者が意見交換・情報共有できるような場を年 4 回実施する。	子供教室関係者が参加する意見交換会等の開催予定回数に対する開催した割合。	50	75	25